

他の殺菌剤との比較

*表 60秒間内のセル発芽カウントの $>10^5$ 減数に必要な濃度比較。

活 性 成 分		目的のための使用濃度 (ppm)		
(成分中の活性濃度 ppm)		緑膿菌	黄色ブドウ球菌	ビール酵母菌
二酸化塩素	20,000	48	93	95
次亜塩素酸ソーダ (サーファクタントを含む)	27,300	1,300	300	640
次亜塩素酸ソーダ	52,500	1,000	1,000	1,000
次亜塩素酸ソーダ	85,000	820	820	1,600
複合ヨウ素化合物 (滴定ヨウ素 17,500ppm)	180,500	440	440	450
グルタルアルデヒド (サーファクタントを含む)	20,000	2,300	1,200	620
活性化グルタルアルデヒド	20,000	1,600	2,200	18,000
過酸化水素	300,000	36,000	68,000	270,000
第四アンモニウム	22,500	580	140	74
as Septasan + リン酸		150	1,200	300
フェノール化合物		1,500	380	190

出典：Jornal of Industrial Microbiology 4(1989) 145-154, Ralph S. Tanner